

栃木放送平成 28 年度第 6 回 10 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 28 年 10 月 25 日 (火) 午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 7 名

欠席委員 2 名

| | | |
|---------|--------|---------|
| 出席委員名 | 委員 長 | 増 田 仲 夫 |
| | 委 員 | 太 田 照 男 |
| | 委 員 | 竹 内 明 子 |
| | 委 員 | 大 島 幸 雄 |
| | 委 員 | 河 又 弘 子 |
| | 委 員 | 荒 川 政 利 |
| | 委 員 | 平 野 博 章 |
| 局側出席者氏名 | 総務局長 | 蕪 木 信 一 |
| | 報道制作局長 | 高 瀬 一 也 |
| | 報道制作部 | 飯 田 絵 里 |

4 議 題

(1) 「もくりん 森日記」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「もくりん 森日記」について

試聴番組：10 月 1 日、8 日に放送した番組を予め試聴

議題説明：報道制作部 飯田が番組の概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、

○全体的にはよかったと思う。もくりんのメンバーがはきはきと的

確な質問をしていて素晴らしい。木の素晴らしさをPRしてほしい。BGMのピアノが強いように感じた。

○どうして下の名前にちゃん付けなのか？若い女の子だからといって名前にちゃん付けというのは違和感がある。番組の趣旨は理解できるが、目的に対する答えがきちんとされていない。中途半端な感じがしたので、明確に話を出した方がいい。すごくいい企画だと思うので余計にそう感じた。今後の楽しみ。

○山が崩壊の危機に瀕している今、よくこのような企画を考えてくれた。感謝している。若い人に山や森に関心を持ってもらいたい。いいところに目をつけたと思う。

○話している知識はみんなが持っていること。まどろっこしく感じた。

○若い女の子に深い話は無理。とっつきは軽いところからでいいと思う。名前のちゃん付けも本人たちがいいというならそれでいい。

○素人の女の子がインタビューをしているが、もっと知識を得てからのやりとりがほしかった。女子会なので、もっと身近なところを切り口にして森や山のことを知っていくというのもいいと思う。

○もくりんの会という設定が素晴らしい。最初に引き付ける材料がほしかった。イベントの紹介も、もっと関心をもたせるような紹介にしてもらえるよう期待したい。林業を前向きに職業としている人を紹介して訴えていくのもいいと思う。

○着眼点がいい。もっとPRしてほしい。誰をターゲットにしているのかをはっきりさせた方がいい。林業を知らない人に向けているのだろうが、AMの聴取者層はある程度の知識はもっているということを認識するといい。中身は回を重ねるごとによくなっている。放送計画を大まかでいいので、HPに載せてほしい。

などの意見が出された。当社としてはこれらの意見を参考に今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成28年度第7回11月期の審議会を11月10日(木)に開くことを決め、閉会した。

6 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。